

記録ノート

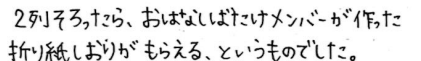
今回は特別編。
3/8(水)は、今年度最後^{最後}の読み語り活動(10分間)で、全クラスに入りました。それぞれのクラスで読んだ本のタイトルを紹介し～す!!

暖かな陽の光とともに、小さな虫やかわいらしい草花を見かける季節となりました。
皆様、いかがお過ごしでしょうか？

令和4年度、おはなしばには、嬉しいことに、子どもたちにたくさんのおはなしを届けることができました。低学年・高学年合わせて、年間20回もの読み語り活動が行われました。

また、2月〜3月には、図書館の風井先生、小野先生が企画、された図書館ビンゴイベントのお手伝いをさせて頂きました。コロナ禍でずいぶんイベントができず、子どもたちの方から、「今年もお手伝いできないの？」といった声も上がっていました。ささやかなイベントでも、楽しみにしてくれている子がいるのだと、嬉しく思います。

ビンゴイベントは、低・中・高の学年別に用意されたビンゴカードを使って、お題に沿った本を探して読み、題名と背ラベルを書き入れて、ビンゴが



早くカードを埋めたくて、どんどん本を借りていく子
もいれば、時間をかけてでもマスの順番通りに本を
借りていく子、カードのイラストにきれいに色を塗っ
ている子、全てのマスを埋め尽くし、コンパイルしてい
る子など、楽しみ方は様々でした。



ですが、どの子もしおりを選ぶ時の顔はとっても嬉しそう。目をキラキラと光輝かせながらたくさんあるしおりから1つ、気に入ったものを選んでいました。

風井先生がおっしゃっていましたが、図書室の本がよく重みているそうです。
 今までずっと同じ場所にあった本も、手に取られているのでしょう。

⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿



どれに
しよ〜 このイベントをきっかけに、どこに

どんな本があるのか、
本の居場所を知って、
幅広いジャンルの本
に親しめたら
いいですね😊



春休みのオススメ本

低学年

中学年

高学年

大人



『きみのことがたいてい好き』
いぬい さえこ 作 絵
クワイターナショナル



『どうぶつの わかっていること・
わかっていないこと』
木下 さとみ 著
吉森 太助 イラスト
京都大学文学部動物研究センター
〈小学館事業プロダクション〉



『幸せな日々』
ミロ ガヴラン 著
ao(あお) 絵
山本 郁子 訳
〈国社社〉



『雷と珊瑚』
梨木 香歩 著
〈KADOKAWA〉

いつも私たちの活動を温かく支えてくださる 学校・保護者の皆様、どうも
ありがとうございます。新年度も、よろしくお願い致します。

PHP研究所

できないことがたくさんあ
できることはある
まわりの人が順調に見えても
自分の道がある
ダメなところがあるから
良いところが輝き、
つらいところがあるから
喜びが感じられる
できることを続けられ
いっしょに花は咲く

たぐち ひさと

花は咲く

6年生の皆さんへ

これまで、たくさんのおはなしを
聴いてくれて、ありがとう。
本は心の友。これからも、たくさん
の素敵が本に出会えますように。